

12月15日（金）の発表

報道発表資料の配付日時 12月15日（金）15時00分

発表項目 (行事名)	鏡餅贈呈について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>令和5年の米の豊作と農作業を無事に終えた感謝並びに令和6年の農産物の豊穰を祈願すべく、日胆地区米麦改良協会より、鏡餅の贈呈が行われます。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 贈呈式 令和5年12月21日（木）13:50 ～ 20分程度 2 場所 胆振総合振興局 局長室 3 相手方 日胆地区米麦改良協会 副会長 長門宏市（JAむかわ代表理事組合長） ホクレン農業協同組合連合会苫小牧支所 支所長 荘司 実 4 対応者 胆振総合振興局 関局長、松本副局長、林農務課長 5 その他 贈呈された鏡餅については、次の期間中、むろらん広域センタービル内で展示する。 ①令和5年12月21日（木）～12月28日（木） 4階ロビー ②令和6年1月4日（木）～1月5日（金） 1階ロビー</p>		
参考			

報道（取材） に当たって のお願い	鏡餅贈呈される際に、取材をよろしくお願ひします。		
他のクラブ との関係	同時配付	同時レク	

担当 (連絡先)	胆振総合振興局産業振興部農務課（担当者：林） TEL ダイヤルイン 0143-24-9517（内線2700）		
-------------	---	--	--

日胆地区米麦改良協会の鏡餅贈呈について

令和5年12月8日

日胆地区米麦改良協会

(事務局：ホクレン農業協同組合連合会 苫小牧支所 米麦農産課)

1. 実施内容

令和5年米の農作業を無事に終えたことへの感謝ならびに令和6年の農産物の豊穰を祈願すべく、日胆地区米麦改良協会として胆振・日高両振興局へ鏡餅を贈呈する。

日本古来の古き良き伝統として消費者に再認識いただき、北海道産米の消費を促す。

2. 鏡餅について

(1) 鏡餅は元来、年神様へのお供えとした餅のことで、その形は「三種の神器」(鑑・玉・剣)の鏡に由来し、太陽の神様「天照大神」に見立てられるとも言われております。

※ 年神様：神道の神 毎年正月に各家にやってくる来方神

(2) 飾りの意味 ※ 地域によって、飾り方や飾り物の内容は異なります。

・ **橙(だいたい)**：代々栄える

木から落ちずに大きく育つことから、代々大きくなって落ちないという縁起物とされております。

・ **海老(えび)**：長寿

腰が曲がるまでの長寿を表すものです。

・ **昆布**：喜びを広める

養老昆布(よろこぶ=喜ぶの意)。古くは昆布のことを「広布」(ひろめ)と言い、喜びが広がる縁起物。

3. 贈呈する鏡餅について

(1) 原料：令和5年産 北海道産もち米

(2) 重量：約15kg

(3) 直径：下段約40cm

4. 贈呈日程・贈呈者

(1) 胆振総合振興局 令和5年12月21日(木) 長門副会長(JAむかわ組合長)

(2) 日高振興局 令和5年12月22日(金) 仲山会長(JAびらとり組合長)

5. その他

(1) マスコミヘリリースを予定しております。

リリース予定先：農業新聞、道新、苫小牧民報、室蘭民報、日高報知など

(2) 令和5年産北海道産のもち米 作付面積および出荷契約数量(参考)

作付面積 7,059ha ・ 生産量 38,759t

※ ホクレン出荷契約(令和5年6月末時点：主食・加工その他)

以上